

おもと

新年のご挨拶

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。
皆様におかれましては、良き新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は新型コロナウイルスも第五類となり、一気に「ミ」コロナへの舵取りが進みました。一方で、高齢者への医療・介護の職務を果たすには感染への緊張状態を継続させることは必須であり、世間との認識の差に、スタッフの閉塞感や疲弊が心配された一年でもありました。しかしながら、スタッフ一同地道に努力を続けることができましたのは、ご利用者様、「ご家族様のご理解、ご協力があったことだ」と思っております。この場を借りて心より感謝申し上げます。

また、コロナ禍にびつたり取り組みも始めました。一つは介護サービスを利用されない方へのフィットネスサービスです。運動不足を感じる方へ、国家資格のあるリハビリスタッフが常駐し、個人の能力に合ったトレーニングを行います。当法人のスタッフも利用しており、イチオシのサービスです。身体を動かすのは苦手、でも認知症は予防したい、という方には脳の健康教室をお勧めします。これは数年前から行っておりますが、簡単な読み書き計算と体操の組み合わせで、好評を頂いております。どちらにも有料にはなりません。興味のある方はぜひスタッフへお声がけください。
二〇二四年は辰年です。スタッフ一人一人が飛躍する一年となるよう邁進してまいります。皆様のご多幸を心よりお祈り申し上げると共に、本年も変わらず「ご支援、ご協力」の程、お願い申し上げます。

医療法人信和会 理事

住宅型有料老人ホーム和楽苑 施設長 和田 紗織



和光園理念

笑顔あふれる、和みの空間へ
目的 医療ケアと日常生活サービスを
提供することによって、
ご利用者様の自立を支援し、
家庭への復帰を目指す施設

発行

医療法人 信和会
介護老人保健施設
和光園

企画・広報委員会
第69号
令和6年1月

昭和の町へ、いってきます!

私達のご案内しまあ〜す!

懐かしい店が いっぱいやなあ〜

皆さん美味しく、食べられました!

いただきます☆

入所では十一月下旬に豊後高田市の昭和の街へドライブに出かけました。昭和の町を観光しながら「昔はこら辺に良くきたなあ〜」など思い出を懐かしむ言葉が沢山聞かれました。また道中にコロッケを購入し皆さま美味しく食べていました。

フーさんサンタがやってきた

サンタと一緒にケーキを 作りました!

とても素敵な笑顔です!

はい!ピース☆

十二月二十五日にクリスマス会を開催しました。技能実習生が主となりクリスマスケーキを作り、サンタクロースに仮装した職員が利用者様の元へと周り記念撮影をしました。とても素敵な笑顔で嬉しそうにされており、おやつ時間にクリスマスケーキを振る舞い、美味しく召し上がっていました。

力作ぞろいの展示です!

男らしい歌声に拍手喝采

文化祭

美空ひばりさんもびっくりのステージ

ステージを盛り上げてくださった皆様一緒に、にっこり

十一月十一日〜十四日迄通所文化祭を開催しました。展示コーナーには、習字や絵手紙、塗り絵や俳句等普段から取り組んでいる、皆様の力作が見られました。また、皆様の笑顔で「結構」の文字も出来ました。ステージでは衣装に身を包んだ楽しい舞台が出来ました。

通所リハビリ

大きなクリスマスフーツに奮闘中

Merry Christmas

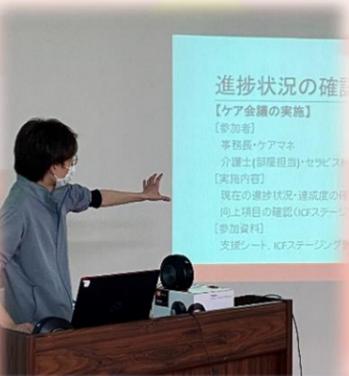
思いがけないクリスマスプレゼントにピース

クリスマスツリーにワクワクします

十二月二十五日、二十六日クリスマス会を開催しました。大きなクリスマスフーツを使ったゲームは、寒さを吹き飛ばす勢いで大盛り上がりでした。サンタクロース登場で、職員手作りのプレゼントでは、思わず笑みがこぼれていました。

全老健実地研修

十一月九日〜十日、全国老人保健施設協会の実地研修「専門実技修得コース【テーマ認知症】」の開催施設として、研修を執り行いました。今回は鹿児島からもリハビリ専門職の方にご参加いただき、講義や施設見学、学習療法体験、意見交換会といった様々な形式で受講いただきました。今回で二回目の実地研修開催でしたが、日々の業務や取り組みについて、根拠を持って分かりやすく伝えていくことの大切さを再確認できる、職員自身の学びにもなる機会となりました。



目標指向型アプローチの講義



ボタン縫い付けの作業療法



生活行為向上リハビリテーション



認知症の方のケアプラン作成と連携



得意復活支援。創作物を文化祭で展示



権利擁護と意思決定支援の講義

医療ケア委員会より

「人生会議」という言葉を皆様ご存じでしょうか？
この世に生をうけた私たちは、皆いつか必ず最期の時を迎える事となります。その時に「いい人生だったな。自分らしく生きることが出来たな。」と思える事が幸せではないでしょうか。人生会議とは、そう思える最期を迎える為に、意思表示できるときに家族・支援者・周囲の信頼できる人たちと話し合う仕組みです。家族を亡くした後で「あれでよかったのかな」と不安を感じる人も多くいます。人生会議を行なう事は自分の為だけではなくありません。「自分が周囲に送る事が出来る最大のプレゼント」です。残された人が自分のした介護を認め、満足・穏やかに過ごせることに繋がります。
詳しくは県や市町村のホームページにも記載されていますので「参考に」されて下さい。市町村によっては、「私の思いちょっとだけシート」などを無料配布しているところもあります。



5Sニュース

新しい年を迎え、昨年以上に充実した5S活動を職員一同取り組んで参りますので、どうぞよろしくお願致します。

和光園では5Sの一環として夏はグリーンカーテン、冬は暖かな春に備えての植栽づくりに励んでいます。玄関前を彩ったゼラニウムも寒さが増す十二月初旬より不織布で覆い冬支度を終えました。

玄関前のゼラニウムは不織布で冬支度



春が待ち遠しくありませんね！

リハビリ課より

令和五年六月に和光園リハビリテーション室にドライビングシミュレーターを導入しました。高齢者や身体に障害がある方等の運転の知識や技術を評価・練習して、安全な自動車運転の遂行に繋げる目的があります。

この機器は和光園、和光園の患者様、利用者様のみならず職員にも活用しています。通所リハビリ送迎運転手の自動車運転の技能・知識の確認、評価を定期的に行い、評価結果に基づいて運転の振り返りを行っています。日々の送迎を安全に行えるよう今後も取り組みを継続してまいります。



一般の方のドライビングシミュレーター受付は和光園外来リハビリにて行っています。ご興味がある方はリハビリ職員にお知らせ下さい。

事務室より

当施設では介護保険被保険者証の原本を事務室にてお預かりし（医療の被保険者証は複写のみ）、施設記載欄に施設名や入退所日を記載すると共に、認定有効期間の確認を行っております。

更新時期にはご家族様にご連絡をし、必要書類に署名をいただいたうえで、「施設等における特定個人情報情報の取扱いについて 第2(2)①(厚労省)」に基づいて市の介護保険係に提出しております。今後ともご理解ご協力のほどよろしくお願い致します。

また、要介護認定結果通知書につきましては文書を都度請求明細書と共にお送りしご返却してはいますが、その他の行政手続きなど、原本が必要となった際には一旦お返し致しますので、お気軽に事務室にお申し付けください。

なお、急な入院等に併い退所となった際にも、請求明細書と共に原本を郵送致しますので、ご了承いただければと思います。



投稿作品集

●湯気が立つ 音と掛け声 お餅つき 餅子

●宇佐神宮 昔の賑わい 思い出す 宇佐 たろう

●本年も笑顔で通う 和光園 さちこ

編集後記

新年あけましておめでとつございます。和光園では、今年も感染対策を行いつつ、行事や学習療法に取り組んで参りますので、ご指導ご鞭撻の程よろしくお願致します。本年も何か気になる事等ございましたら、何でもご相談下さい。真摯にご対応させて頂きたいと思っております。本年もどうぞよろしくお願致します。サービス向上委員会



<医療法人 信和会 関連機関>

- 和光園
〒879-1131 大分県宇佐市大字出光165-1
TEL 0978-37-2500 FAX 0978-37-2502
- 介護老人保健施設 和光園
〒879-1131 大分県宇佐市大字出光195
TEL 0978-37-3887 FAX 0978-37-0566
- 和光園居宅介護支援事業所
〒879-1131 大分県宇佐市大字出光165-1
TEL 0978-37-3880 FAX 0978-37-3882
- 和光園訪問介護事業所
〒879-1131 大分県宇佐市大字出光189-1
TEL 0978-37-2218 FAX 0978-37-2218
- 住宅型 有料老人ホーム 和楽苑
〒879-1131 大分県宇佐市大字出光189-1
TEL 0978-37-2218 FAX 0978-37-2218
- グループホーム みらい
〒879-1131 大分県宇佐市大字出光189-1
TEL 0978-37-1180 FAX 0978-37-1185